

紘基会便り

発行者：寺本ひろゆき〒441-1101 豊橋市賀茂町字石城寺 4-6

携帯 090-8458-7575 TEL 0532-88-3451 FAX0532-88-3422

(NO42) 令和2年6月29日号 (20200629)

豊橋近辺ではコロナ感染は収まったかに思われますが、全国的にはまだまだのようです。今年の賀茂神社の菖蒲祭りは中止となりましたが、皮肉なことに菖蒲の花は例年に比べて大きく生き生きと咲いているように見えました。みなさま、お変わりありませんか？

令和2年6月議会が終わりました。今回は通常60分の質問時間を40分に短縮して行われました。質問事項はまちなか広場(仮称)基本計画について

(1) 多目的空間等のビル風対策について

(2) 風環境シミュレーションについて

ア、風洞実験(風環境実験)報告書の認識について

の3点。会報でもお知らせしましたがまちなか広場の風環境について質問いたしました。

6月議会報告会を開催します。今回は会場のソーシャル・ディスタンスを設けるために人数が限定されております。したがって会員のみ参加可能な報告会とさせていただきます。

令和2年6月議会報告会を開催します。(会員のみ参加可能/今回のみ)

日時：7月19日(日) 午前10:00~正午

会場：豊橋市民文化会館第3会議室




●東三河オンブズ議員の会設立準備の話し合いを持ちました。(5月17日)

前号でお知らせしましたように「東三河オンブズマン議員ネット」が設立されてから10年目ということで新たな議員らを迎えて名称を「東三河オンブズ議員の会」に改め再出発いたします。会の再出発の準備会を5月17日、寺本の事務所で行いました。

再出発の記念セミナーは9月議会が終了したころを考えています。大体以下のようなことが決まりました。

- ・会員には議員に限らず市民も会員になれること。オンブズ活動に賛同できる方はどなたも会員になれます。
- ・会費は無し。会場費など実費をその都度割り勘で集めます。
- ・例会は基本的には3か月に1回。意見・情報交換の場を設けること。
- ・顧問に齋藤尚弁護士(つつじヶ丘法律事務所)

豊橋駅前再開発事業の設計・コンサル業者アール・アイ・エーが

小牧市民から談合で訴えられていることがわかった 

寺本が追及している豊橋駅前再開発事業の狭間児童広場等価交換にも関わり、今回のまちなか広場ビル風調査（不適正データ使用）をした（一財）日本建築総合試験所への調査依頼をしたのもアール・アイ・エーである。

▲小牧市こども未来館の不正契約問題で「官製談合」！？

明らかにおかしい巨額で不正な特命随意契約で市民から訴えられた（住民監査請求された）「小牧市こども未来館」のアール・アイ・エーとの不正契約問題で、また新たな問題が発覚しました！アール・アイ・エーに落札された価格が、市の予定価格とまったく同じ

【衝撃！！ ドンピシャ 4回】 「小牧市政を変える会」から転載

内容	小牧市予定額 (秘)	アール・アイ・エー見積額	発注率
包括センター設計	10,800,000	10,800,000	100%
同上設計管理	5,497,200	5,497,200	100%
基本設計	49,381,920	49,381,920	100%
実施設計	74,072,880	74,072,000	100%
合計	139,752,000	139,752,000	

契約方式はすべて特命随意契約

▲和歌山市では巨額の補助金をもらうためだけに、駅前に図書館を移転させる

アール・アイ・エーはツタヤの関連会社。南海和歌山市駅前の再開発エリアに、市民図書館の新装オープンが予定されている和歌山市。その計画を立てたと思われる黒幕的な存在がいた。『ツタヤ図書館建設でCCC と和歌山市に癒着疑惑浮上…コンペ前から内定で計画進行か』でも報じた通り、総事業費 123 億円になる和歌山市駅の再開発プロジェクトの資金計画から始まって、基本設計、実施設計、施工監理など一連の業務を一社で独占的に受託していたのがアール・アイ・エーだった。（ジャーナリスト日向氏の原稿より転載）



6月5日 拉致被害者横田めぐみさんのお父さん、横田滋さんが亡くなりになりました。老衰横田滋さんの死去を悲しく悔しく思います。早紀江さんにかかる言葉も見当たりません。

合掌

現在JR豊川駅改札口で『横田めぐみさん写真展』を「ブルーリボン 豊川」主催で開催されています。（～7月31日まで）私も「ブルーリボン 豊橋」代表で弔文を掲載させていただいております。

